

平成25年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国連政策	担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	別紙参照	担当課室	国連企画調整課 国連政策課	課長 関口 昇 課長 御巫 智洋			
会計区分	一般会計	政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照	関係する計画、通知等	別紙参照				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国連において我が国の地位を向上させることを通じ、我が国の国益と国際社会共通の利益に資するより望ましい国連の実現に貢献する。また、国連の活動及び我が国の国連政策に対する国民の理解促進や有識者・NGOとの連携強化を進める。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①国際連合改革対策費：安保理改革の早期実現を目指し、安保理常任理事国及び主要常任候補国であるG4等の関係主要国の政府関係者との協議を行う。 ②青少年国際連合視察派遣：中学生作文コンテスト、高校生主張コンクールの実施、及び同コンテスト、コンクールの上位入所者のNYへの派遣を通じ、グローバル人材育成の促進等を目指す。 ③国連主要議題に係るセミナー開催経費：国連の諸問題に関する我が国の立場を安保理等での議論に反映させるために、セミナーを開催し、決議実施への関心を高める。 ④国際連合改革担当大使派遣経費：国連外交の最重要課題の一つである安全保障理事会の改革に関し、幅広い関係国にハイレベルで働きかけを行う。 ⑤平和構築活動支援経費：我が国の平和構築活動に関し、NYの国連事務局において、我が国としての外交方針の立案に向けて協議を行う。 ⑥国連政策研究会開催経費：国連マルチ外交分野の研究者と外務省担当部局との意見交換・議論を行い、有識者の知見を国連・マルチ外交政策に反映させる。 ⑦安保理政策関係調査費：国連や安保理に関する我が国の研究者との意見交換を通じ、我が国の国連・安保理政策に対する理解を深める。 ⑧パブリックフォーラム開催経費：国連改革の現状や課題につき、政府関係者と一般市民の意見交換の場を設け、国連政策に対する理解の増進及び世論形成を目指す。 ⑨国連諸機関の活動評価に関する経費：国連機関に対する我が国の財政的貢献が最大限有効に活用されることを確保するため、国連諸機関の活動の評価を行い、国連外交政策の策定及び遂行に生かす。 ⑩安保理の主要議題に係る国際会議開催経費：我が国の安全保障・国益に重大な影響を及ぼす可能性のある事項について会議を開催し、国連安保理の努力を側面支援すると我が国の姿勢をアピールするとともに、安保理の活動について広く国民の理解を得ることを目指す。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	47	44	42	28	16
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	—	—	—	—	—
		計	47	44	42	28	16
	執行額	36	27	25	—	—	
執行率(%)	75.7%	65.0%	60.6%	—	—		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(25年度)
	安保理常任理事国入りに対する国民の支持割合 (外交に関する世論調査(内閣府))	成果実績	%	83.2	78.1	79.7	100
		達成度	%	83.2	78.1	79.7	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	シンポジウム、セミナー、研究会等開催回数	活動実績 (当初見込み)	回数	10 (10)	10 (17)	7 (17)	— (16)
				9 (10)	3 (8)	4 (10)	— (5)
				23 (21)	14 (15)	10 (16)	— (14)
委託業務回数	回数	9 (10)	3 (8)	4 (10)	— (5)		
派遣業務回数	回数	23 (21)	14 (15)	10 (16)	— (14)		
単位当たりコスト	987(千円/7回)	シンポジウム等開催 987千円=6,909千円(開催総経費)÷7回(開催回数)					
	2,736(千円/4回)	算出根拠 委託業務 2,736千円=10,943千円(委託総経費)÷4回(委託回数)					
	676(千円/10回)	派遣業務 676千円=6,761千円(派遣総経費)÷10回(派遣回数)					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	国際連合改革対策費	14	6	出張旅費等事業見直しによる減			
	青少年国際連合視察派遣関係経費	7	6				
	国連主要議題に係るセミナー開催経費	3	3				
	国際連合改革担当大使派遣経費	2	0				
	平和維持活動支援経費	1	0.5				
	国連政策研究会開催経費	0.3	0				
	安保理政策関係調査経費	0.3	0.1				
	パブリックフォーラム開催経費	0.1	0.1				
計	28	16					

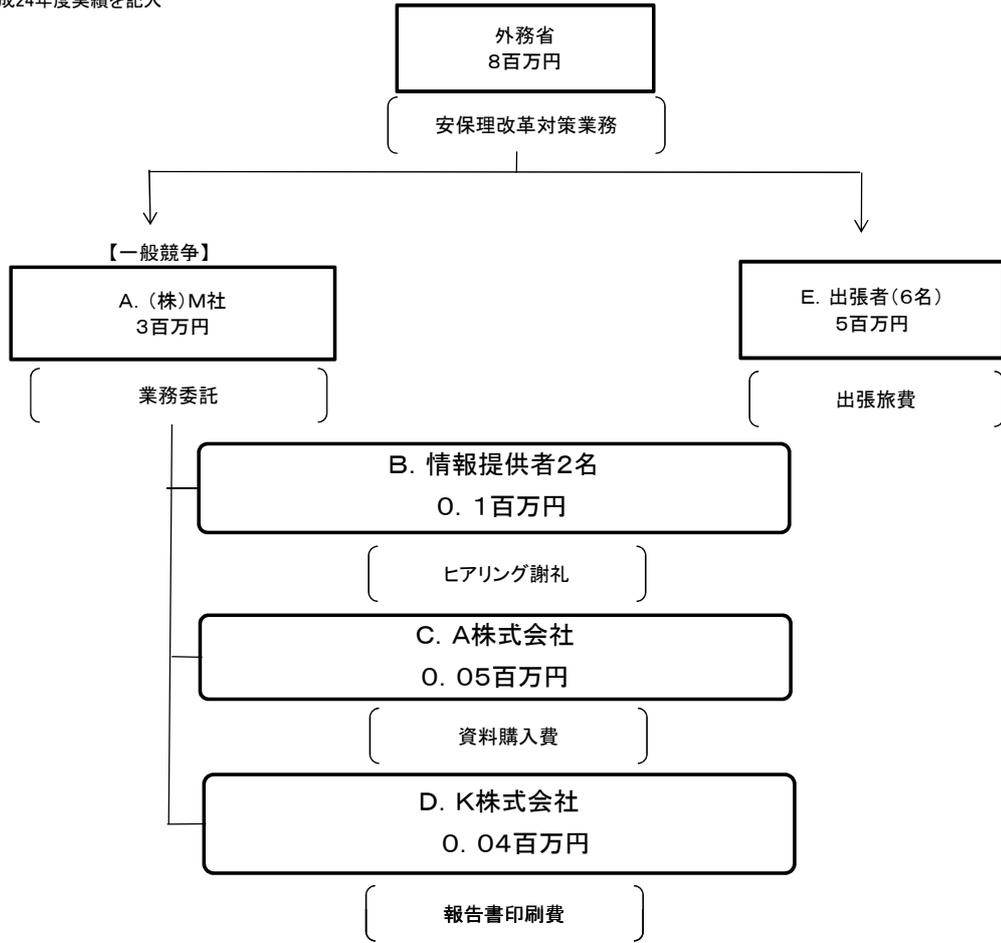
事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	我が国の国連安保理常任理事国入りについては国民から高い支持を得ていることから、安保理常任理事国入りに代表される国連改革の推進に対しては広く国民のニーズがあり、優先度の高い事業と言える。また、外交は国の専権事項であり、とりわけ世界各国が加盟する国連における外交は、地方自治体や民間等では対応できないものである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	国連改革対策費や平和構築活動支援経費等を通じた調査、青少年国連派遣事業等の事業の実施にあたり、競争入札を導入するなど、競争性を保ち、コスト削減に努めた。また、委託調査への支出を予定していた「国連諸機関の活動評価に関する経費」については、他の事業との優先順位を比較検討した結果、平成24年度は委託調査を取りやめ、他の経費への振り替えを行った。上述の取り組みを通じ効率的に事業を実施した結果、支出額を抑制することができた反面、執行率の低下(=不用率の上昇)につながった。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	我が国の立場・考え方に対する理解促進、支持拡大等を図る観点から、フォーラム、研究会、調査等は有効性の高い手段であり、実際に安保理常任理事国入りに対する国民の支持割合が75%以上と高い水準を維持している。また、これらの事業の成果物である報告書は、今後の国連政策を検討するにあたって重要な参考資料となっている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	類似事業は存在しない。		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平成25年度予算においては、各事業の優先順位や必要性を比較検討した結果、「国連諸機関の活動評価に関する経費」及び「安保理の主要議題に係る国際会議開催経費」については予算要求を見送っており、上記評価も踏まえつつ、平成26年度予算においても同経費の予算要求を見送る予定。また、他の事業についても、引き続きコスト削減や改善策の検討等を行い、より効果的な政策実現に努める。					
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	事業の効率化による経費縮減に努める。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	出張旅費等を見直すことにより減。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	273,275,282,283,284,294 .298,312,319,324	平成23年	260,266,271,277,278,284 .286,298,305,307	平成24年	211

(別紙)

個別事業名	国際連合改革対策費		担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成12年度開始		担当課室	国連政策課	課長 御巫 智洋		
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第一項、第二項、第三項 外務省組織令第34条		関係する計画、通知等	第67回国連総会における野田総理一般討論演説及び第183回国会における岸田外務大臣外交演説			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	12	13	14	14	6
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	12	13	14	14	6
	執行額		11	12	8		
執行率(%)		85.5	94.7	60.3			
平成24・25年度 予算内訳 (単位：百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求				
	職員旅費	10	6				
	調査謝金	3	0				
	翻訳謝金	0.3	0				
	計	14	6				

個別事業名： 国際連合改革対策費

※平成24年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

個別事業名： 国際連合改革対策費

A.			E.出張者A		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			旅費	出張者 A	2.0
			旅費	出張者 B	1.0
			旅費	出張者 C	1.0
計		0	計		4
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 国際連合改革対策費

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) M社	業務委託(人件費, 一般管理費)	3	2	52.1
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	情報提供者 A	ヒアリング謝礼	0.09	—	—
2	情報提供者 B	ヒアリング謝礼	0.05	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	A株式会社	資料購入費	0.05	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際連合改革対策費

支出先上位10者リスト

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	K株式会社	報告書印刷製本費	0.04	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E

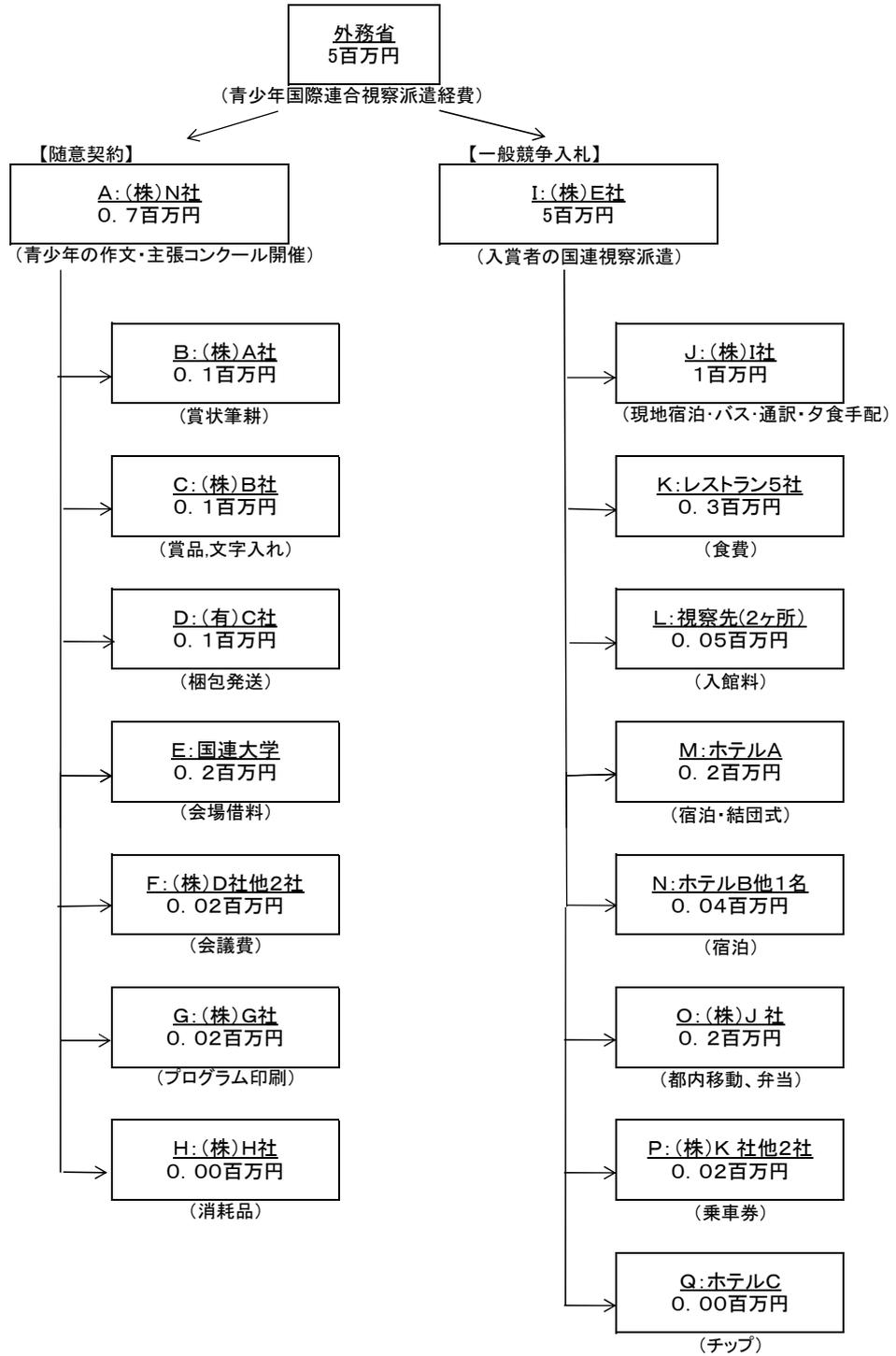
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者 A	安保理改革に関する閣僚級会合出席	2	—	—
2	出張者 B	安保理改革に関する協議出席	1	—	—
3	出張者 C	安保理改革等国連に関する協議出席	1	—	—
4	出張者 D	和平調停フレンズ会合出席	0.6	—	—
5	出張者 E	安保理改革に関する協議出席	0.6	—	—
6	出張者 F	支持要請に係る会合出席	0.3	—	—
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	青少年国際連合視察派遣関係経費		担当部局庁	総合外交政策局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度開始		担当課室	国連企画調整課		課長 関口 昇	
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	第67回国連総会における野田総理一般討論演説及び第183回国会における岸田大臣外交演説			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	6	7	6	7	6
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	6	7	6	7	6
	執行額		5	5	5		
執行率(%)		85.2%	83.8%	84.3%			
平成25・26年度 予算内訳 (単位：百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	派遣関係謝金	5	4				
	コンクール等開催謝金	2	2				
	計	7	6				

個別事業名： 青少年国際連合視察派遣関係経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて
て補足する)
(単位:百万
円)

* 金額については、ブロック毎に百万円未満を四捨五入しているため、合計額が一致していません。

個別事業名： 青少年国際連合視察派遣関係経費

I.(株)E社			M.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	航空券手配	2			
委託	現地宿泊・バス・通訳・夕食手配	1			
計		3	計		0
J.			N.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
K.			O.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
L.			P.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 青少年国際連合視察派遣関係経費

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)N社	青少年の作文・主張コンクール開催	0.7	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)A社	賞状筆耕	0.1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)B社	賞品, 文字入れ	0.1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 青少年国際連合視察派遣関係経費

支出先上位10者リスト

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)C社	梱包発送	0.1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国連大学	会場借料	0.2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)D社	会議費	0.02	—	—
2	(株)E社	会議費	0.00	—	—
3	(株)F社	会議費	0.00	—	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 青少年国際連合視察派遣関係経費

支出先上位10者リスト

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)G社	プログラム印刷	0.02	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)H社	消耗品購入	0.00	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)E社	入賞者の国連視察派遣	5	1	84.0%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 青少年国際連合視察派遣関係経費

支出先上位10者リスト

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)I社	現地宿泊・バス・通訳・夕食手配	1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	レストランA	食費	0.1	—	—
2	レストランB	食費	0.1	—	—
3	レストランC	食費	0.02	—	—
4	レストランD	食費	0.01	—	—
5	レストランE	食費	0.01	—	—
6					
7					
8					
9					
10					

L.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	市内視察先A	入館料	0.03	—	—
2	市内視察先B	入館料	0.02	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 青少年国際連合視察派遣関係経費

支出先上位10者リスト

M.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ホテルA	宿泊・結団式	0.2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

N.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ホテルB	宿泊	0.03	—	—
2	参加者A	宿泊	0.01	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

O.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)J社	都内移動, 弁当	0.2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 青少年国際連合視察派遣関係経費

支出先上位10者リスト

P.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)K社	乗車券	0.02	—	—
2	(株)L社	乗車券	0.01	—	—
3	(株)M社	乗車券	0.00	—	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

Q.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ホテルC	チップ	0.00	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	国連主要議題に係るセミナー開催経費		担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度開始		担当課室	国連政策課	課長 御巫 智洋		
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第七項 外務省組織令第34条		関係する計画、通知等	第67回国連総会における野田総理一般討論演説及び 第183回国会における岸田外務大臣外交演説			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	4	3	3	3	3
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	—	—	—	—	—
		計	4	3	3	3	3
	執行額		4	3	3		
執行率(%)		87.9	100.0	91.3			
平成24・25年度予算内訳 (単位：百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求				
	会議費	2	2				
	謝礼	1	1				
	計	3	3				

個別事業名： 国連主要議題に係るセミナー開催経費

※平成24年度実績を記入

外務省
3百万円

〔
セミナー開催
〕



【随意契約】

A. シンクタンク Sセンター
3百万円(2回)

〔
セミナー開催
〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)

個別事業名： 国連主要議題に係るセミナー開催経費

支出先上位10者リスト

A.

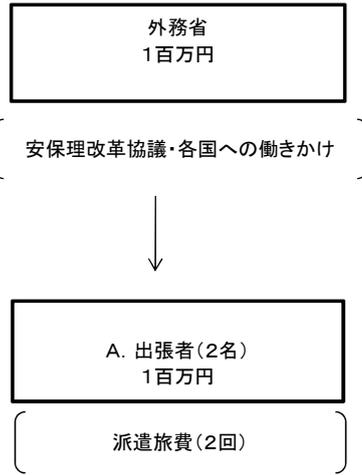
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	シンクタンク Sセンター	セミナー開催(2回)	3	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	国際連合改革担当大使派遣経費		担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度開始		担当課室	国連政策課	課長 御巫 智洋		
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第一項、第二項、第三項 外務省組織令第34条		関係する計画、通知等	第67回国連総会における野田総理一般討論演説及び 第183回国会における岸田外務大臣外交演説			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	5	4	4	2	—
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	—	—	—	—	—
		計	5	4	4	2	—
	執行額		4	3	1	—	—
執行率(%)		82.3	78.6	27.7	—	—	
平成24・25年度 予算内訳 (単位：百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求				
	文化人等派遣旅費	2	—				
	計	2	—				

個別事業名： 国際連合改革担当大使派遣経費

※平成24年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

個別事業名： 国際連合改革担当大使派遣経費

A.出張者A			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
派遣旅費	出張者A	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 国際連合改革担当大使派遣経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	国連PKO改革推進等の意見交換	1	—	—
2	出張者B	国連平和構築基金諮問委員会会合	0.03	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	平和構築活動支援経費		担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度開始		担当課室	国連政策課	課長 御巫 智洋		
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第二項, 第三項 外務省組織令第34条		関係する計画、通知等	第67回国連総会における野田内閣総理大臣一般討論演説 第183回国会における岸田外務大臣の外交演説			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	5	5	3	1	0.5
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
	計		5	5	3	1	0.5
	執行額		4	0.8	0.4		
執行率(%)		72.9	15.4	15.7			
平成24・25年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求				
	職員旅費	1	0.5				
	計	1	0.5				

個別事業名： 平和構築活動支援経費

※平成24年度実績を記入

外務省
0.4百万円

出張旅費(2回)



A. 出張者(2名)
0.4百万円

平和構築活動支援のための国際社
会の動向把握及び会合出席

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

個別事業名： 平和構築活動支援経費

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者 A	国連平和構築基金合会出席	0.3	—	—
2	出張者 B	国連平和構築基金諮問委員会出席	0.07	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	国連政策研究会開催経費		担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成2年度開始		担当課室	国連企画調整課	課長 関口 昇		
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	第67回国連総会における野田総理一般討論演説及び第183回国会における岸田大臣外交演説			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	2	0.8	0.4	0.3	—
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	—	—	—	—	—
	計		2	0.8	0.4	0.3	—
	執行額		0.1	0.1	2	—	—
執行率(%)		5.3%	16.2%	526.1%	—	—	
平成25・26年度 予算内訳 (単位：百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	謝礼	0.3	—				
	会議費	0.02	—				
計	0.3	—					

個別事業名： 国連政策研究会開催経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

外務省
2百万円

(国連政策研究会開催経費)

【随意契約】

A: 学者・研究者
(計4名)
2百万円

(国連政策に関する問題提起・分析・
発表, 議論及び報告書作成)

【随意契約】

B: (株)C社
0.01百万円

(会議用飲料水)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

*金額については、ブロック毎に百万円未満を四捨五入しているため、合計額が一致していません。

個別事業名： 国連政策研究会開催経費

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	国連政策に関する問題提起・分析・発表, 報告書作成	0.6	随意契約	—
2	個人B	国連政策に関する問題提起・分析・発表, 報告書作成	0.5	随意契約	—
3	個人C	国連政策に関する問題提起・分析・発表, 報告書作成	0.5	随意契約	—
4	個人D	国連政策に関する問題提起・分析・発表, 報告書作成	0.4	随意契約	—
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

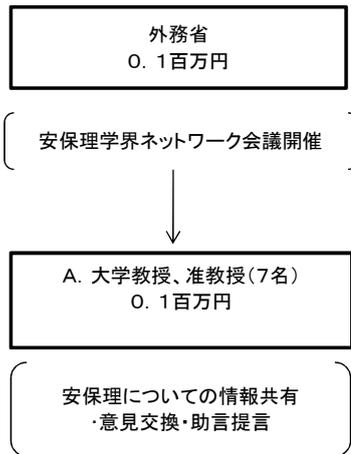
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
	(株)C社	会議用飲料水	0.01	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	安保理政策関係調査経費		担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度開始		担当課室	国連政策課	課長 御巫 智洋		
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条, 第三項 外務省組織令第34条		関係する計画、通知等	第67回国連総会における野田内閣総理大臣一般討論演説 第183回国会における岸田外務大臣の外交演説			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	0.4	0.4	0.3	0.3	0.1
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	0.4	0.4	0.3	0.3	0.1
	執行額		0.1	0.2	0.1		
執行率(%)		25.1	54.1	18.8			
平成24・25年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求				
	謝礼	0.3	0.1				
	計	0.3	0.1				

個別事業名： 安保政策関係調査経費

※平成24年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

個別事業名： 安保理政策関係調査経費

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 安保理政策関係調査経費

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大学院教授A	安保理についての情報共有・意見交換・助言提言	0.01	—	—
2	大学院教授B	安保理についての情報共有・意見交換・助言提言	0.01	—	—
3	大学院教授C	安保理についての情報共有・意見交換・助言提言	0.01	—	—
4	大学教授D	安保理についての情報共有・意見交換・助言提言	0.01	—	—
5	大学教授E	安保理についての情報共有・意見交換・助言提言	0.01	—	—
6	大学院教授F	安保理についての情報共有・意見交換・助言提言	0.01	—	—
7	大学院教授G	安保理についての情報共有・意見交換・助言提言	0.01	—	—
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	パブリックフォーラム開催経費		担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度開始		担当課室	国連企画調整課	課長 関口 昇		
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	第67回国連総会における野田総理一般討論演説及び第183回国会における岸田大臣外交演説			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	—	—	—	—	—
	計		0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
	執行額		0.1	0.04	0.1		
執行率(%)		12.5%	33.1%	85.5%			
平成25・26年度 予算内訳 (単位：百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	会議費	0.1	0.1				
	謝礼	0.03	0.03				
計	0.1	0.1					

個別事業名: パブリックフォーラム開催経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

外務省
0.1百万円

(パブリックフォーラム開催経費)



【随意契約】

A:有識者(計1名)
0.1百万円

(国連改革に関するパブリックフォーラム開催に係る評価書作成)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

個別事業名: パブリックフォーラム開催経費

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名: パブリックフォーラム開催経費

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	国連改革に関するパブリックフォーラム開催に係る評価書作成	0.1	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	国連諸機関の活動評価に関する経費		担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度開始		担当課室	国連企画調整課	課長 関口 昇		
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	第67回国連総会における野田総理一般討論演説及び第183回国会における岸田大臣外交演説			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	3	3	3	—	—
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	—	—	—	—	—
	計		3	3	3	—	—
	執行額		3	0	0	—	—
執行率(%)		91.9%	0.0%	0.0%	—	—	
平成25・26年度 予算内訳 (単位：百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	計						

個別事業名： 国連諸機関の活動評価に関する経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

*「国連諸機関の活動評価に関する経費」については、他事業との優先順位を比較検討した結果、平成24年度は実施を取りやめ、他経費への振り替えを行った。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

個別事業名： 国連諸機関の活動評価に関する経費

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 国連諸機関の活動評価に関する経費

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

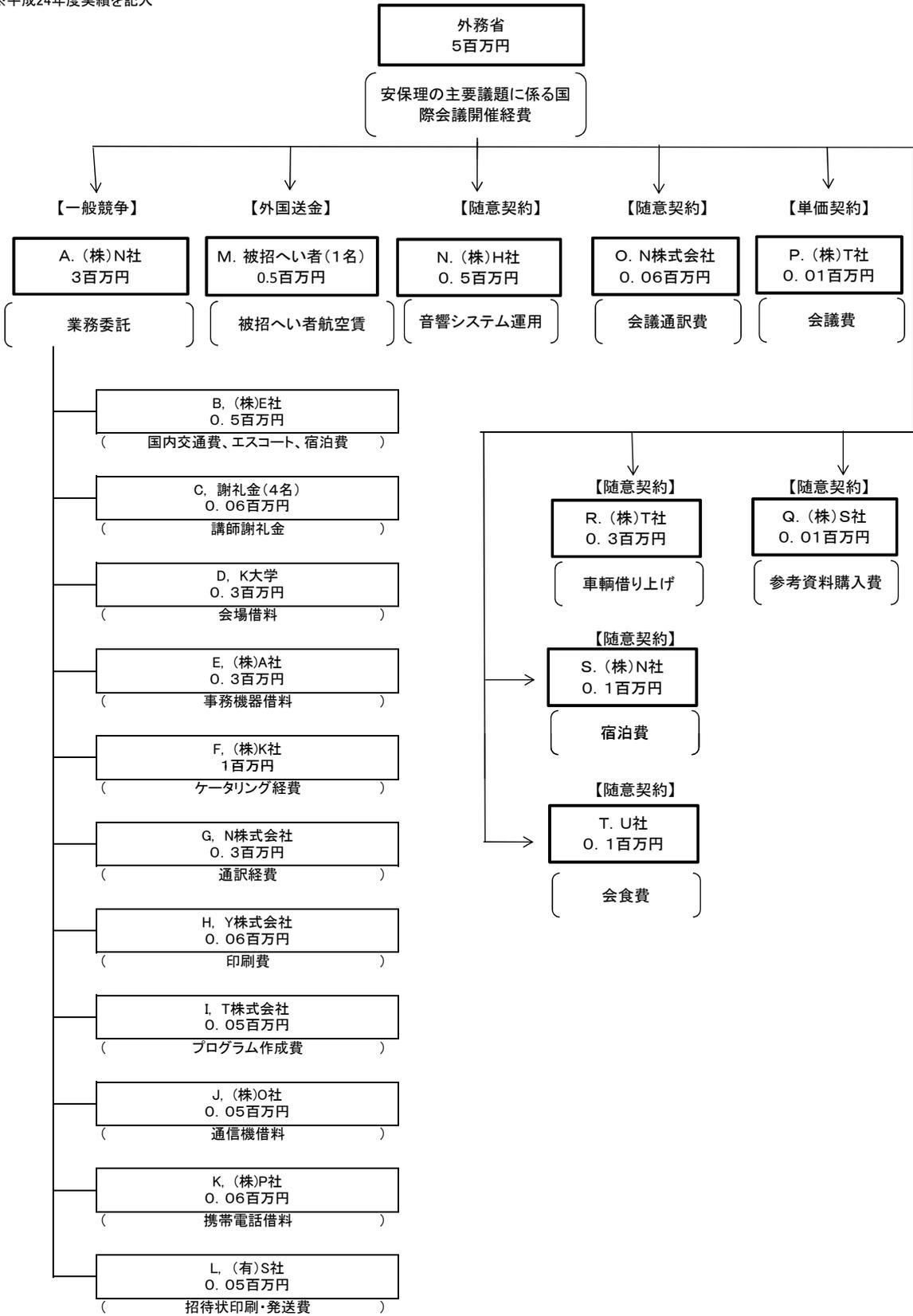
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	安保理の主要議題に係る国際会議開催経費		担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度開始		担当課室	国連政策課	課長 御巫 智洋		
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第一項、第二項、第三項 外務省組織令第34条		関係する計画、通知等	第67回国連総会における野田総理一般討論演説及び第183回国会における岸田外務大臣外交演説			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	9	8	8	—	—
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	—	—	—	—	—
	計		9	8	8	—	—
	執行額		5	3	5	—	—
執行率(%)		63.2	41.3	62.3	—	—	
平成24・25年度予算内訳 (単位：百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求				
	計						

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

※平成24年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

* 金額については、ブロック毎に百万円未満を四捨五入しているため、合計額が一致しておりません。

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

A.(株)N社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託	夕食手配	1			
計		1	計		0
B.			F.(株)K社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			会食費	ケータリング経費	1
計		0	計		1
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

I.			M.招へい者A		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			招へい	招へい者A	0.5
計		0	計		0.5
J.			N.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
K.			O.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
L.			P.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

Q.			R.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
S.					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)N社	業務委託	3	2	80.8%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)E社	国内交通費、エスコート、宿泊費	0.5	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	講師(4名)	講師謝礼金	0.06	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

支出先上位10者リスト

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	K大学	会場借料	0.3	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)A社	事務機器借料	0.3	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)K社	会食費	1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

支出先上位10者リスト

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	N株式会社	通訳経費	0.3	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	Y株式会社	印刷費	0.06	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	T株式会社	プログラム作成費	0.05	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

支出先上位10者リスト

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)O社	通信機借料	0.05	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)P社	携帯電話借料	0.06	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

L.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)S社	招待状印刷・発送費	0.05	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

支出先上位10者リスト

M.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	被招へい者 A	被招へい者航空賃	0.5	外国送金	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

N.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)H社	音響システム運用	0.5	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

O.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	N株式会社	会議通訳費	0.06	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

支出先上位10者リスト

P.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)T社	会議費	0.01	単価契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

Q.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)S社	参考資料購入費	0.01	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

R.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)T社	車両借り上げ	0.3	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 安保理の主要議題に係る国際会議開催経費

支出先上位10者リスト

S.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)N社	宿泊費	0.01	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

T.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	U社	会食費	0.1	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

平成25年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際機関邦人職員増強	担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	別紙参照	担当課室	国連企画調整課	課長 関口 昇				
会計区分	一般会計	政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ-1-5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照	関係する計画、通知等	別紙参照					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際機関に対して財政的貢献のみならず人的貢献を行うという観点及び国際機関における日本のプレゼンスを高めるという観点から、国際機関の日本人職員を増強し、国際機関における意思決定プロセスへの邦人職員の参画を促進することで、我が国の国益と国際社会共通の利益に資する望ましい国連の実現に貢献すること等を目指す。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国際機関邦人職員増強 ・外部有識者を面接官とした面接の実施等を通じたJPO選考試験の効果的な実施 ・国際機関勤務を希望する日本人増加を目的とした各種広報事業 国際機関向け人材発掘・育成研修 ・国際機関職員となりうる人材の裾野を広げ、国際機関で勤務するにあたって必要な能力を高めることを目的とした国際機関向け人材の発掘・育成研修事業 ・JPOとして任地で必要となる知識の習得等を目的としたJPO派遣内定者向けの事前研修							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算の状況	当初予算	14	13	31	31	29	
		補正予算	—	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
		計	14	13	31	31	29	
		執行額	7	7	24	—	—	
	執行率(%)	48.3%	56.9%	78.5%	—	—		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
	国連関係機関における邦人職員数 (専門職以上)		成果実績	人	765	765	764	814
	具体的には、平成21年から5年かけて、同職員数を15%増(21年1月:706人→26年1月814人)		達成度	%	94	94	94	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	JPO選考試験新規派遣者数(合格者数)		活動実績 (当初見込み)	人	32	25	30	—
				(42)	(35)	(42)	(42)	
				—	—	90	—	
本件事業への参加を希望する応募者数の目標を約100名以上として、国際機関志望者層の拡大を図る(国際機関向け人材発掘・育成研修コースの応募者数)。		(—)		(—)	(100)	(100)		
単位当たりコスト	37(千円/1名)		算出根拠	37千円=1,642千円(面接審査経費総額)÷44人(JPO試験面接者数)				
	463(千円/1名)			463千円=14,353千円(総経費)/31名(国際機関向け人材発掘・育成研修コース受講者数)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	国際機関向け人材発掘・育成研修	18	17	新聞広告掲載等事業見直しによる減。				
	国際機関邦人職員増強	13	12					
計	31	29						

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
必要投入性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	平成24年度における研修コースの応募者数は募集定員の3倍にもなったことから、国民のニーズが高い事業と言える。また、国際機関で勤務する邦人職員の増強は、政府として優先度の高い事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	支出先の選定にあたっては、企画競争入札を実施し、競争性を確保。国際機関職員となりうる邦人の裾野を広げる観点と受講者の出席を確保する観点から、相応な受益者負担を求め、単位あたりのコストの削減に努めた結果、当初の見込み額よりも低い予算で事業を実施した。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	研修事業については、企画競争を行い、コスト削減に努めている。また、活動実績においても、参加希望者が見込みを若干下回る程度であるため、概ね達成されていると言える。さらに、事業終了後に作成される報告書を踏まえ、次年度以降の事業の改善を図るなど、事業の有効性を高めること繋がっている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			△		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	本事業は国際機関における邦人職員増強を目的とした包括的な取組であり、特定分野における人材育成事業とは事業目的が異なるため、類似の事業は存在しない。なお、邦人職員増強を目的とした事業のうち、国際機関に派遣されるJPOの派遣経費としての拠出金は、別途事業152「国際機関職員派遣信託基金(JPO)拠出金」として記載。	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平成24年度においては、当初見込み額より低い予算で事業実施できたことから、平成25年度においてはより多くの成果を引き出すべく、事業内容の検討を行う。同時に、平成26年度予算要求においては、平成24年度の執行実績を加味しつつ、予算要求額の減額も含め、検討する。					
外部有識者の所見						
国際機関に対して人的貢献を行うという観点や、国際機関における日本のプレゼンスを高めるといった観点からも、今後とも継続することが必要である。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	事業の効率化による経費削減に努める。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
削減	新聞広告掲載を見直すことにより減。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	271	平成23年	257	平成24年	216,新24-11

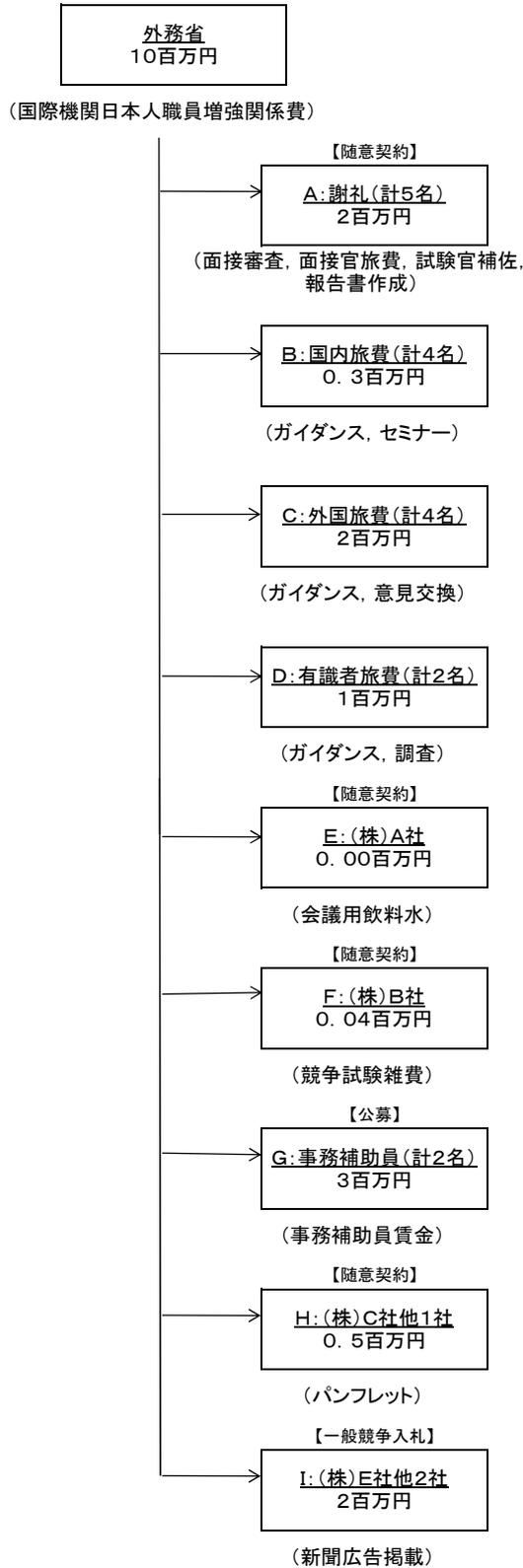
(別紙)

個別事業名	国際機関邦人職員増強		担当部局庁	総合外交政策局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和49年度開始		担当課室	国連企画調整課		課長 関口 昇	
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ－1－5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	—			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算の状況	当初予算	14	13	13	13	12
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
	計		14	13	13	13	12
	執行額		7	7	10		
執行率(%)		48.3%	56.9%	79.2%			
平成25・26年度予算内訳 (単位：百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	人件費	4	4				
	広報資料作成費	3	1				
	職員旅費	3	3				
	文化人等派遣旅費	1	1				
	面接官旅費	1	1				
	謝礼	0.5	0.7				
	借料等	0.3	0.3				
計	13	12					

個別事業名： 国際機関邦人職員増強

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



*金額については、ブロック毎に百万円未満を四捨五入しているため、合計額は一致していません。

個別事業名： 国際機関邦人職員増強

A.個人A			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	面接審査謝礼, 一時帰国費	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.事務補助員A		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			賃金	国際機関邦人職員派遣業務補助	2
計		0	計		2
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 国際機関邦人職員増強

I.(株)E社			M.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
啓発宣伝費	新聞広告掲載	2			
計		2	計		0
J.			N.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
K.			O.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
L.			P.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 国際機関邦人職員増強

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	面接審査委員	1	随意契約	—
2	個人B	面接審査委員	0.4	随意契約	—
3	個人C	調査報告書作成	0.1	随意契約	—
4	個人D	試験官補佐	0.01	随意契約	—
5	個人E	試験官補佐	0.01	随意契約	—
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	ガイダンス, セミナー出席	0.3	—	—
2	出張者B	ガイダンス, セミナー出席	0.00	—	—
3	出張者C	ガイダンス, セミナー出席	0.00	—	—
4	出張者D	ガイダンス, セミナー出席	0.00	—	—
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	協議, 意見交換	0.5	—	—
2	出張者B	協議, 意見交換	0.4	—	—
3	出張者C	ガイダンス出席	0.4	—	—
4	出張者D	ガイダンス出席	0.3	—	—
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際機関邦人職員増強

支出先上位10者リスト

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有識者A	調査	0.9	随意契約	—
2	有識者B	講話	0.1	随意契約	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)A社	会議用飲料水	0.00	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)B社	競争試験会場清掃・警備	0.04	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際機関邦人職員増強

支出先上位10者リスト

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	事務補助員A	国際機関邦人職員派遣業務補助	2	公募	—
2	事務補助員B	国際機関邦人職員派遣業務補助	2	公募	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)C社	パンフレット増刷	0.3	随意契約	—
2	(株)D社	パンフレット増刷	0.2	随意契約	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

I.

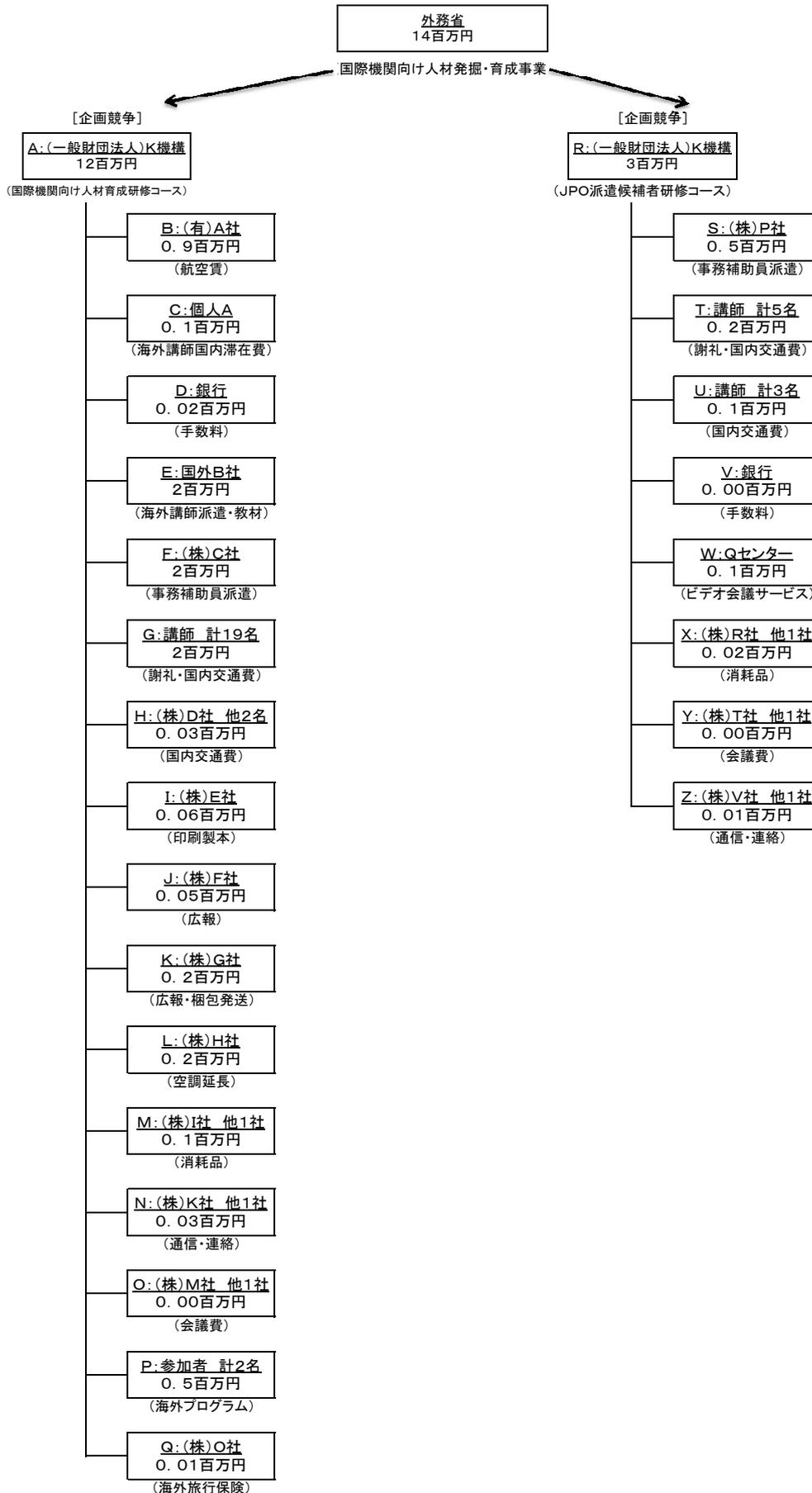
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)E社	新聞広告掲載	2	2	95.7%
2	国外F社	広告掲載	0.02	随意契約	—
3	国外G社	広告掲載	0.01	随意契約	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	国際機関向け人材発掘・育成研修		担当部局庁	総合外交政策局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度開始		担当課室	国連企画調整課		課長 関口 昇	
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 具体的施策Ⅱ－1－5：国連を始めとする国際機関における我が国の地位向上、望ましい国連の実現			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	—			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	—	—	18	18	17
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	—	—	18	18	17
		執行額	—	—	14		
	執行率(%)	—	—	78.1%			
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	研修謝金	18	17				
	計	18	17				

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて
て補足する)
(単位: 百万
円)

* 金額については、ブロック毎に百万円未満を四捨五入しているため、合計額は一致していません。

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

A.一般財団法人 K機構			E.B社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	研修企画・運営	3	講師派遣	海外講師派遣・教材	2
計		3	計		2
B.			F.(株)C社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			人材派遣	事務補助員派遣	2
計		0	計		2
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一般財団法人)K機構	国際機関向け人材育成研修	12	1	企画競争
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)A社	航空賃	0.9	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	海外講師国内滞在費	0.1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

支出先上位10者リスト

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	銀行	手数料	0.02	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国外B社	海外講師派遣・教材	2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)C社	事務補助員派遣	2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

支出先上位10者リスト

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	講師A	研修講師	0.2	—	—
2	講師B	研修講師	0.2	—	—
3	講師C	研修講師	0.2	—	—
4	講師D	研修講師	0.2	—	—
5	講師E	研修講師	0.1	—	—
6	講師F	研修講師	0.1	—	—
7	講師G	研修講師	0.09	—	—
8	講師H	研修講師	0.08	—	—
9	講師I	研修講師	0.08	—	—
10	講師J	研修講師	0.06	—	—

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)D社	交通費	0.03	—	—
2	講師K	交通費	0.00	—	—
3	講師L	交通費	0.00	—	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)E社	印刷製本	0.06	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

支出先上位10者リスト

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)F社	広報	0.05	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)G社	広報, 梱包発送	0.2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

L.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)H社	空調延長	0.2	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

支出先上位10者リスト

M.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)I社	消耗品購入	0.09	—	—
2	(有)J社	消耗品購入	0.00	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

N.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)K社	通信・連絡	0.02	—	—
2	(株)L社	通信・連絡	0.01	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

O.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)M社	会議費	0.00	—	—
2	(株)N社	会議費	0.00	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

支出先上位10者リスト

P.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	参加者A	海外プログラム参加	0.3	—	—
2	参加者B	海外プログラム参加	0.2	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

Q.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)〇社	海外旅行保険	0.01	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

R.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一般財団法人)K機構	JPO派遣候補者研修	3	1	企画競争
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

支出先上位10者リスト

S.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)P社	事務補助員派遣	0.5	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

T.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	講師K	研修講師	0.05	—	—
2	講師L	研修講師	0.04	—	—
3	講師M	研修講師	0.03	—	—
4	講師N	研修講師	0.03	—	—
5	講師O	研修講師	0.02	—	—
6					
7					
8					
9					
10					

U.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	講師P	交通費	0.06	—	—
2	講師Q	交通費	0.04	—	—
3	講師R	交通費	0.00	—	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

支出先上位10者リスト

V.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	銀行	手数料	0.00	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

W.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	Qセンター	ビデオ会議サービス	0.1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

X.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)R社	消耗品購入	0.02	—	—
2	(株)S社	消耗品購入	0.00	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

個別事業名： 国際機関向け人材発掘・育成研修

支出先上位10者リスト

Y.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)T社	会議費	0.00	—	—
2	(株)U社	会議費	0.00	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

Z.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)V社	通信・連絡	0.00	—	—
2	(株)W社	通信・連絡	0.00	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					